

第25課 これは新宿へ行くバスです

大切な表現

1. これは新宿へ行くバスです。
2. 子供の時、よくこの公園で遊びました。
暇な時、小説を読んだり、音楽を聞いたりします。
出掛ける時、ドアを閉めてください。
3. 帽子をかぶっています。
4. ハイヒールをはいている人はだれですか。

Can-do／学習目標

- ・どんな格好をしているか説明したり、ある状況下において何をするか話すことができる。

文法項目

1. [い形容詞] い/ [な形容詞] な/V [普通体] +N
2. ～時、～
3. Nを～ています (格好)
4. Nを～ている/～た/～ていない+人は～さんです

導入

1. [い形容詞] い/ [な形容詞] な/V [普通体] +N

- ①まずは、**形容詞+名詞**の連体修飾の例を提示し、学生に意味を考えさせる。同時に、形容詞の変化(現在・過去・肯定・否定)も復習する。

例 かわいい**犬**です。 おいしい**ケーキ**です。 
来たかった**ところ**です。 まじめな**先生**です。
好きだった**食べ物**です。 台湾の有名な**お土産**です。

- ②次に、**動詞+名詞**の連体修飾の例を提示し、学生に意味を考えさせる。

例 日本へ行く**人**です。 毎日乗る**バス**です。
先週買った**本**です。 昨日会った**人**です。
友達にあげる**ペン**です。 デパートで買った**かばん**です。

- ③そして、**動詞+名詞**で間違いやすい点「～的」を強調する。助詞「の[的]」の前後は名詞であることを再確認し、動詞の普通体と名詞は直接接続できると説明する。

例 日本へ行く**人**です。
[日本**的**人]←中国語「的」は「の」にならない。

×：日本へ行く**の**人

○：日本へ行く**人**

- ④それから、翻訳練習で、文型の規則を定着させる。

例 [昨天**吃**的**水果**] → 昨日食べた**果物**です。
[来週要**買**的**書**] → 来週買う**本**です。

〔上個星期見到的人〕 → 先週会った人です。

〔在日本工作的人〕 → 日本で仕事をする人です・日本で働く人です。

2. ～時、～

- ①変化のない「い形容詞＋時」から導入し、次に「な形容詞＋時」「名詞＋時」の順で説明をする。「形容詞・名詞・状態動詞＋時、～」はある状態や身分の時を表すので、形容詞・名詞・状態動詞は普通体の現在形を使用すると説明する。

②板書

い形容詞	:		
な形容詞（＋な）	:	普通体現在形、	時、
名詞（＋の）	:		現在形
状態動詞（ある・いる・～ている）:			過去形

例 小さい時、よく公園で遊びました。

寂しい時、いつも母に電話をかけます。

暇な時、友達とゲームをします。

小学生の時、アメリカへ行きました。

大学生の時、アルバイトをする学生が多いです。

お金がある時、おいしいものを食べたいです。

- ③「動作性動詞＋時」は動詞が「辞書形」か「た形」かで意味が異なることに注意を促す。

動詞：辞書形＋時、：表後者比前者先発生。

ごはんを食べる時、「いただきます」と言います。

動詞：た形＋時、：表前者比後者先発生。

日本へ行った時、浅草で御守りを買いたいです。

3. Nを～ています（格好）

- ①板書 「服飾品」＋を＋動詞て形＋います。（状態表現）

②板書

動作開始	木村さんは制服を着ます。	要～
動作進行	木村さんは(今)制服を着ています。 第15課	正在～
動作終了	木村さんは制服を着ました。	～完了
結果の状態	木村さんは制服を着ています。 第25課	～著



4. Nを～ている/～た/～ていない＋人は～さんです

- ①板書：下記のような例をあげ、動詞＋名詞で間違いやすい点「～的」を再び強調する。

助詞「の[的]」の前後は名詞であることを再確認し、動詞の普通体と名詞は直接接続できると説明する。

例 日本へ行く人です。

×：日本へ行くの人

○：日本へ行く人

眼鏡をかけている人です。

×：眼鏡をかけているの人

○：眼鏡をかけている人

教え方のワンポイント

1. 〔い形容詞〕い/〔な形容詞〕な/V〔普通体〕+N

練習 1-I おいしい料理

＊板書：名詞の修飾部分の説明をする。

- これは料理です。 → これは辛い料理です。
↑
どんな料理かという説明部分
- あれはバスです。 → あれは新宿へ行くバスです。
↑
どんなバスかという説明部分
- あれは人です。 → あれはこれから登山に行く人です。
↑
どんな人という説明部分

＊ p 112 の練習 1-I の後に、下記のように説明部分を自分で作る練習をさせてもいい。

- 1) A: これはどんな料理ですか。 → B: これはおいしい・辛い・ゆうべ作った…料理です。
- 2) A: あそこはどんなところですか。 → B: あそこはにぎやかな・静かな・よく行く…ところ です。
- 3) A: あれはどんな果物ですか。 → B: あれは高い・甘い・赤い・昨日買った…果物です。

練習 1-II これは新宿へ行くバスです。

＊まず、少し長い連体修飾の例を提示し、学生に意味を考えさせる。

- これは母が作ったお弁当です。
- これは父が昨日買ったかばんです。
- これは誕生日に弟が父にもらった時計です。
- これは3年前に（わたし）がアメリカで友達と撮った写真です。

＊「どんな名詞か」を説明する部分に出てくる動作主には「は」でなく「が」を使用する。

- これは母が作ったお弁当です。
↑
どんなお弁当かという説明をする部分で、「作った」の動作主は「母」
- わたしは母が作ったお弁当を食べます。
↑
主題の「は」であり、「食べます」の動作主なので、下記のように説明をする。

- A: 私はお弁当を食べます。
- B: どんなお弁当を食べますか。
- A: わたしは母が作ったお弁当を食べます。

＊「若者に人気があります」の助詞「に」は、対象を表す助詞だと説明する。（其他文法事項1）

練習 1-III A: 昨日読んだ小説はどうでしたか。

B: とてもおもしろかったです。

＊まず、下記のような少し長い連体修飾の例を提示し、学生に意味を考えさせる。

- 昨日行った店は新宿にあります。
- 母と買い物に行く約束があります。
- 今度見たい映画は台湾の映画です。
- おととい見た映画はとても面白かったです。
- 山田さんが住んでいるところは沖縄県です。
- 先週行ったスーパーは野菜が安かったです。
- 広くて、プールがあるうちが欲しいです。
- ミッキーと撮った写真を見せてください。
- 兄が働いている店はうちの近くにいます。
- 忙しくて、テレビを見る時間がありません。
- わたしが以前住んでいたところは北海道です。
- 日本語を話すことができる人を知っていますか。

＊次に、練習 1-Ⅲの構造を説明する。

例：昨日読みました。(過去・肯定) 【とてもおもしろい】

名詞の説明部分を普通体にする

A：昨日読んだ小説はどうでしたか。

B：(昨日読んだ小説は)とてもおもしろかったです。



練習 1-Ⅳ A：どんな絵をかいたんですか。

B：飛行機が飛んでいる絵をかいたんです。

＊まず、下記のような連体修飾の例を提示し、学生に意味を考えさせる。

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ・A：どんな <u>うち</u> が欲しいですか。 | B：広い庭がある <u>うち</u> が欲しいです。 |
| ・A：どうしましたか。 | B： <u>うちの鍵</u> をなくしました。 |
| ・A：何を食べているんですか。 | B：妻が作った <u>ケーキ</u> を食べています。 |
| ・A：なにをしていますか。 | B： <u>タイで撮った写真</u> を見えています。 |
| ・A： <u>あそこにいる人</u> はだれですか。 | B： <u>あそこにいる人</u> は日本に留学した <u>陳さん</u> ですよ。 |
| ・A： <u>今使っている教科書</u> はどうですか。 | B：説明が分かりやすく、いいです。 |
| ・A： <u>佐藤さんと一緒に行ったコンサート</u> はどうでしたか。 | B：とてもよかったです。 |

＊次に、練習 1-Ⅳの構造を説明する。

例：どんな絵をかいたんですか。 飛行機が飛んでいます。 絵

A：(Bさんは) どんな絵をかいたんですか。

B：(わたしは) 飛行機が飛んでいる絵をかいたんです。



会話 1

- ＊「きれいでしょう。」の「でしょう」は、「～よね？」に言い換えることができ、相手に同意や確認を求める表現で、中国語の「～吧？」に相当すると説明する。
- ＊「でも、ちょっと派手すぎない？」「わたしのほうが似合うんじゃない？」は、相手への質問であり、普通体の質問なので語尾を上げて読むと伝える。(其他文法事項 2)
- ＊「でも、買う時、店員さんがとってもよくお似合いですよって言ったのよ。」の「お似合い」の「お」は、尊敬を表す接頭語だと説明する。(其他文法事項 3)
- ＊「ねえ、わたしにちょうだい。」は、「このワンピースをわたしにちょうだい。」が短縮された形であり、「ちょうだい」は「ください」のカジュアルな用法で、よく家族間や友人間で使用されると教える。(其他文法事項 4)

2. ～時、～

練習 2-I 子供の時、よくこの公園で遊びました。

＊板書

い形容詞：暑い時

な形容詞：暇だ→暇な時

名詞：学生だ→学生の時

状態動詞：ある/ない/いる/いない+時

＊「時」の後文の内容が過去だとしても、前文には「現在形」を使うと説明する。

＊時間に余裕があれば、下記のような質問で練習をさせてもいい。

- ・お金がない時、どうしますか。
- ・寂しい時、どうしますか。
- ・頭が痛い時、どうしますか。
- ・暇なとき、いつもなにをしますか。
- ・何歳の時、結婚をしましたか。
- ・子供の時、何をするのが好きでしたか。

練習 2-Ⅱ 出掛ける時、ドアを閉めてください。

＊まず、p 127 の下から p 128 の「**動詞辞書形/た形**＋時」の説明と例を見せ、学生に意味の違いを認識させる。

＊練習しながら、各文の意味を学生がきちんと理解できているかを確認する。

＊時間に余裕があれば、下記のような練習問題で復習をさせてもいい。

- ・日本へ（行く／行った）時、パスポートを作ります。
- ・日本へ（行く／行った）時、きれいな風景の写真を撮ります。
- ・教室に（入る／入った）時、電気をつけます。
- ・教室を（出る／出た）時、電気を消します。
- ・毎日会社へ（行く／行った）時、電車に乘ります。
- ・タバコを（吸う／吸った）時、外へ行きます。

＊教科書の説明にはないが、もし「**動詞ない形**＋時」について聞かれたら、簡単に紹介をしてもいい。ただし「**動詞辞書形/た形**＋時」は時間を軸としているが、「**動詞ない形**＋時」は条件（場合）を軸としているので、用法は異なると説明をする。

例 道が分からない時、どうしますか。

時間がない時、タクシーを呼びます。

雨が半年も降らない時、農民は困ると思います。

練習 2-Ⅲ 日本ではごはんを食べる時、何と言いますか。

＊まずは、問題 1～7 の答えを自分で考えさせ、学生の代表者に答えさせる。そして、どのように答えたらいいのかを全員が理解できたら、学生同士で質問をさせてみる。

会話 2

＊「木村さんがスーツを着て、ネクタイをして…」の助詞「が」は、強調表現だと説明する。

＊「この前もお見舞いしたでしょう。」の「でしょう」は、「～よね？」に言い換えることができ、相手に同意や確認を求める表現で、中国語の「～吧？」に相当すると伝える。

＊「何でもありません」は「何でもない」の普通体で、中国語の「没事」である。似たような表現に、「何もありません」があるが、p 131 に説明があるので参考にするといい。（其他文法事項 5）

3. Nを～ています（格好）

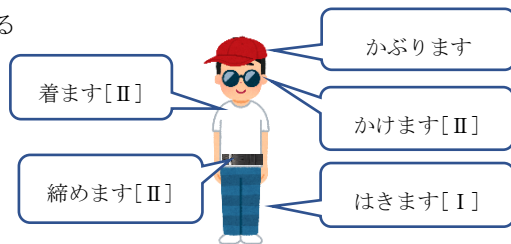
練習3-I 帽子・ヘルメット・ネックレス・ピアス

＊まず、服飾品の単語（帽子・ヘルメットなど）を絵カードなどで覚えさせる。覚えることが多いが、この学習段階では「話せる」「聞ける」だけで十分だと伝える。

- A：ベルト（日本語）
 B：皮帯（中国語）
 A：上着（日本語）
 B：外衣（中国語）

練習3-II 帽子をかぶっています。

＊まず、「服飾品」と「動詞」の関係を学習することから始める。中国語では、動詞「穿」だけで、衣類を着ている状態が表現できるので、右記のようなイラストを準備し、視覚的に日本語では異なる動詞を使用することを理解させる。



＊次に、「ます形」から「て形＋います」への変換練習（現在肯定&現在否定）をする。

- A：かぶります
 B：かぶっています・かぶっていません

します・締めます・かけます・着ます・はきます

＊それから、「服飾品」から「服飾品＋を＋て形＋います」への変換練習（現在肯定）をする。

- A：帽子
 B：帽子をかぶっています

ヘルメット・時計・ネクタイ・眼鏡・上着・靴…

練習3-III 景子さんはブラウスを着ています。

- ＊この練習は、事前に宿題として書かせてもいいし、授業中に少し時間を与えて書かせてもいい。
 ＊全体で答えを確認後、ペアになり、教科書のイラストだけを見て、服装について説明させる。
 ＊時間に余裕があれば、クラスメートの服装について説明をしたり、いろいろな格好をしている人のイラストを準備して説明をさせてもいい。

4. Nを～ている/～た/～ていない＋人は～さんです

練習4 ハイヒールをはいている人はだれですか。

＊板書

対象:名詞＋を＋動詞:て形＋いる [～上/～著的] ＋人
動詞:た形 [～上/～著的]
動詞:て形＋いない [没有～的]

連体修飾：名詞の説明部分

＊まず、p 123 の練習 3-Ⅲのイラストを利用し、下記のように新しい文型を導入する。

先生：景子さん**は**ブラウスを着ています。

ブラウスを着ている人**は**景子さんです。

孝助君**は**野球帽をかぶっています。

学生 A：野球帽をかぶっている人**は**孝助君です。

先生：高橋さん**は**黒い靴を履いています。

学生 B：黒い靴を履いている人**は**高橋さんです。

＊次に、練習 4 を練習させる。

会話 3

＊Ⅰ：「あの人たちは学生ですか。」の「～たち（達）」は、中国語の「～們」で、「わたしたち・あなたたち・佐藤さんたち・子供たち…」のように「人」と一緒に使用し、グループのニュアンスがある。

＊Ⅰ：「あの服は中学校や高校の男子生徒の制服なんです。」の「男子」は、客観的で分類的な場面で使用される。例えば、「男子トイレ・男子校・男子 400 メートルリレー…」などである。

＊Ⅰ：「あの服は中学校や高校の男子生徒の制服なんです。」の「生徒」は、小中高で学ぶ人（義務教育段階の学習者）に使用し、学生は主に大学生や専門学校生（高等教育機関の学習者）に使用する。

＊Ⅱ：「直美さん、どうしたの？」は相手への質問であり、普通体の質問なので語尾を上げて読むと伝える。（其他文法事項 6）

＊Ⅱ：「今日は大学時代のクラスメートの結婚式だったの。」の「～の」は、「～んです／～のです」の口語的な使い方家族や友達間で使用し、第 19 課で学習した「強調を表す文型」だと説明する。

＊Ⅱ：「『馬子にも衣裳』って、このことだよね。」の「～って、～」は「～というのは、～」の口語的な表現で、分かりにくい言葉などを簡単に説明する時に使われる表現だと教える。（其他文法事項 7）